岩　手　町

北緯40度のまち・彫刻のあるまち

東北一のキャベツ産地から姫神山を望む

岩手町長　佐々木　光司
所 在 地　〒028-4395
岩手県岩手郡岩手町大字五日市第10地割44番地
T E L　(0195) 62-2111
U R L　https://town.iwate.iwate.jp

■町　章■
岩手のカタカナ3字(「イ」、「ワ」、「テ」)を丸くよせ、町民の団結と調和により、力づよく躍進して行く未来を象徴したものです。

■人　口■　11,542人
■世帯数■　5,290世帯
■面　積■　360.46㎢
（令和6年12月末現在）

岩手町は県都盛岡市より北へ約30km、北緯40度に位置し、東北地方の母なる大河・北上川の源泉の町です。キャベツをはじめ大根やピーマンなど野菜の生産量は県内一。野菜の総合産地として広く知られています。また、全国有数のブルーベリー産地でもあるほか、「彫刻のまち」「ホッケーのまち」として文化やスポーツでも知られています。

交通体系は南北に国道4号、JR東北新幹線及びIGRいわて銀河鉄道が主軸を形成しています。また、東部には国道281号が久慈平庭県立自然公園、三陸復興国立公園へ連結し、西部には主要地方道岩手平舘線、県道岩手大更線が国道282号及び東北自動車道西根ICへ連結するなど、県北地域における交通の要衝として枢要なネットワークを形成しています。

一方、いにしえより東西南北の街道が結節する当町は、江戸時代には代官所が、また近代に至っては国や県の出先機関が置かれるなど、北岩手地域の政治経済の拠点として発展してまいりました。

また、東北新幹線の盛岡以北最初の停車駅となる「いわて沼宮内駅」を中心に、石神の丘美術館を併設し年間30数万人が訪れる「道の駅石神の丘」、町の文化や歴史などの風情を伝える「街の駅よりーじゅ」、そして北上川源泉の地に「いわてまち川の駅」を「4つの駅」として整備し、人々が集いにぎわう場として親しまれてきました。

令和3年度からスタートした岩手町総合計画では、「わたしたちが創る 笑顔がいっぱい いわてまち」を将来像に掲げ、「地域への愛着・誇りの醸成(シビックプライド)」、「まちのブランド化(ブランディング)」、「持続可能性の追求(SDGsの取り組み)」をまちづくりの手法として据え、様々な施策に取り組んでいます。 町民一人ひとりが、まちづくりへの関心を持ち、住みやすい地域を自分たちで創っていくことで、人口減少が進む社会にあっても活力と潤いが感じられ、次世代に受け継がれる町の実現を目指します。

観　光：御堂観音、北上川源泉弓弭(ゆはず)の泉、いわてまち川の駅、御堂新田の滝、道の駅「石神の丘」、石神の丘美術館、彫刻公園、丹藤川渓流、岩手沼宮内CC、ローズランドCC

交　通：東北新幹線（いわて沼宮内駅）、IGRいわて銀河鉄道（いわて沼宮内駅、岩手川口駅、御堂駅）岩手県北バス、JRバス東北、JRレンタ（レンタカー）

特産品：やまと豚、岩手めんこい黒牛、キャベツ（いわて春みどり）、ながいも、ブルーベリー

主な誘致企業：(株)飯島産業岩手工場、岩手缶詰(株)岩手町工場、ニチコン岩手(株)、(株)東光舎岩手工場、SWS東日本(株)岩手工場